



# 梅田通信

No. 5  
平成16年  
1月5日発行

2004. January

日野市議会議員 梅田俊幸 後援会 梅田通信

## UMEDA TOSHIYUKI'S NEWS



### 新年明けましておめでとうございます。



本年も宜しくお願い申し上げます。

平成15年度第3回定例会は9月2日～29日まで開催されました。9月定例会では、主に平成14年度一般会計決算を審議しました。

長引く経済不況の中であって、市財政も大変厳しい状況ではありますが、「第2次行財政改革」の平成14年度の実施状況では、財源確保、経費の削減、事務事業の見直し、補助金・交付金の見直し、人件費等の見直し等により合計で約14億6千9百万円の削減効果を上げております。この点では評価出来ると思いますが、より一層の内部努力を望みたいと思いますし、今後の財政状況を総体的に想定しますと、今まで以上の努力をしなければやって行けない状況になると思います。これからも厳しい目で評価していきたいと思っております。

まちづくり建設委員会では、10月29・30日に行政視察で広島市と豊中市に行ってきました。

各地で問題となっている行政視察ですが、現在、日野市の各常任委員会の行政視察は、2年に一度、一泊と限定しております。

広島市では、ごみ政策について、豊中市では、まちづくり条例について、視察、研修してきました。委員会活動に反映出来るようにしたいと思っています。

平成15年度第4回定例会は12月2日～18日まで開催されました。

今回の一般質問では、1. 豊田北口周辺まちづくり構想について（公団の建替えを契機としたまちづくりの為に公団第三期商店街区域の工事を促進せよ）2. 豊田南区画整理事業について（今回の事業計画変更について、事前のヒヤリング、説明不足を指摘）3. 地方分権に伴う、今後の市政運営について（地方分権に伴う、都からの事務・権限の移管、補助事業の見直しについて、今後の市政運営に大きな影響を及ぼす点、調査・研究し、今後の財政状況を想定した市政運営を考えよ）三点について質問致しました。また、前段で去る12月3日東京地裁で判決がありました、平成11年4月6日南平小入学式での「君が代ピアノ伴奏職務命令拒否戒告処分事件」について、教育委員会に対し、見解と今後の対応を質疑、「ひのっこ教育」を推進するために、今後も正統な教育を行なうよう強く要望しました。

以上、各項目の概要は別記のとおりですのでご一読下さい。



## 「第3回イモ煮集会」のお知らせ



※どなたでも気軽に参加できます。

日 時／平成16年1月18日（日）午前10時より  
会 場／一番橋上流 豊田1-1畑  
（どんど焼き会場となり）  
会 費／100円（後援会行事に付き、ご了承下さい）  
主 催／梅田俊幸後援会  
日野市豊田4-6-9 ☎585-9056

**平成15年度第3回定例会報告**

(平成14年度一般会計決算意見陳述概要)

今定例会では、平成14年度一般会計決算特別委員会に配属され、最終日に自民クラブを代表して意見陳述を行いました。

自民クラブを代表しまして、平成14年度一般会計決算に認定の立場で意見を申し述べさせていただきます。

平成14年度は当初表明された行政課題8項目、予定主要事業10項目につきまして予算編成しましたが、決算内容も概ね所期の目的が執行されていることを認定し、評価致します。

また、当年度は平成12年度より3ヵ年計画で推進した「財政再建化計画」の最終年度にあたります。

この計画につきましては、人件費の抑制等による内部努力、経常経費の見直し等による事務事業の見直し、受益者負担の見直し等の歳入の確保の取り組み等の計画は、概ね所期の目標は達成出来ていると評価致します。

ただ、当年度も予測を下回る歳入の減少により、苦しい財政運営を行なってきました。

今後も税収等の増収が見込めない以上、歳出の一層の削減が必要であるのではないかと思います。

中でも、より一層の内部努力をお願いしたいと思いますし、事務事業につきましても、事業評価には時間が必要とは思いますが、今後は事業別の成果、収支の報告が必要ではないかと思えます。

内容的には前年同様、引続き経済状況は非常に厳しい時代にありますが、年度当初よりこの状況を「受けて立ちましょう」という気概を持って市政運営に取り組まれている所が随所に見られる思います。

歳入では、前年同様引続き大変厳しい経済状況下であって、歳入決算額は、前年比3.4%の減少となっています。財源別には自主財源が6.9%もの減少であり、その不足分を市債等の依存財源で賄うようになる危惧が出てきていると思えます。

その中でも景気の低迷から地方消費税率交付金も減少傾向にあり、地方交付税も国の三位一体の改革により先行き年々減額傾向であり、大変不安なところです。

しかし、長引く経済不況ゆえに市民要望は複雑多岐にわたり、財政の健全化と市民ニーズに応える市政という二律背反という難しい状況ではありますが、今後の行政運営の大きな課題だと思えます。

また、財政健全化策の一環で遊休地の貸し出し、不要財産の計画的な処分の実施につきまして財源確保の一環として有効であると思えます。

市税の滞納額の増加により累積額の増加が気になるのですが、当年度も実施されました管理職による滞納整理には一定の成果があり、大変評価出来るところです。

今後も定例化して頂き収納率の向上に期待致します。

次に歳出全般では、主要財政指数では実質収支比率が3.0%と前年比1.1ポイント減で、経常収支比率は90.9%となり2.2ポイント上がってしまいました。全体的な数値で見ると不安な所ではありますが、性質別歳出決算額で見ると、消費的経費は1.5%減少しており、義務的経費全体では0.9%の減少であり、また、公債費比率も8.1%と0.1ポイント改善されていますし、内部努力には一定の評価したいと思います。

**一 般 質 問****平成15年度第4回定例会報告****君が代ピアノ伴奏職務命令拒否戒告処分事件について**

今回のこの質問は、事前通告はしていませんでしたが、判決が通告後の12月3日でしたので、議長の許可を得て、一問一答だけではありますが、教育委員会の見解を聞きました。

**質問** 平成11年4月6日、南平小学校での入学式における、「君が代ピアノ伴奏職務命令拒否戒告処分事件」につきまして、去る、12月3日に東京地裁で判決がございました。判決は、原告敗訴で至極、当然の結果であると思えますが、教育委員会の見解と今後の対応について

**答弁** 今後も学習指導要領に基づき指導していきます。

**意見** 私は、6月定例会での一般質問でも申し上げたとおり、現在、学校も経営的に考え、校長を中心とした学校経営を推進している訳ですから、学校経営を行なうにあたり、教育委員会からの校長への強いバックアップが必要であります。

そして「ひのっこ教育」を推進するために、今後も正統な教育をお願い致します。

**意見** この事件当時、私は議員ではありませんでしたが、当事者の前校長に対しましては、一市民として、申し訳ない気持ちでいっぱいです。

なぜなら、当時、前校長の所には、昼夜を問わず、あたかも犯罪者の如くの嫌がらせの電話、手紙、FAXが何百通もありました。家族の方がノイローゼになってもおかしくない状態だったとお聞きしています。このような行為を組織的に行なっている団体もあるので、認識を疑います。このような行為は、社会的に許されることなのでしょうか、皆さんはどう思いますでしょうか。何度となく話し合いを持ち、仕方なく、公務として職務命令を出したにもかかわらず、このような状況になってしまい任期途中で退職せざるを得なかった前校長の無念を思うと心痛な思いです。

そしてまた、この裁判の審議においても証人として出廷し、原告側弁護士からの尋問も実に腹立たしいものだったということです。

しかし、前校長はこの判決で当該教諭が教育公務員として立ち直り、少しでも教育の正常化が進むことを希望しているとコメントしています。

私は議員として今後も日野市の教育行政が文化と伝統に則った正常な教育を推進するように見守りたいと思っております。

**豊田駅北口周辺まちづくり構想について**

**質問** 今年の10月に出されました「まちづくりマスタープラン」でも、この地域の現況と課題として、指摘されている問題が多々あります。

この中で、特に私も危惧しているのは、豊田駅北口周辺には、市立病院を始めとする医療、福祉施設が多くあり、体の不自由な方々が多く利用しているにも関わらず、豊田駅北口周辺のバリアフリー化が十分にされていないことです。

また、違う観点から、豊田駅北口周辺の人口動態は、暫くは増加傾向にあると思えます。

様々な状況を考慮し、豊田駅北口周辺のまちづくりを考えた時、公団の建替えを契機としたまちづくりを推進するべきだと思います。



この第三期計画が豊田駅北口周辺まちづくり構想において、また、地域活性化のために、非常に重要なものだと思います。

この第三期計画の策定見通し、二点目に先ほども指摘しました、都道臨時駐輪場ついて、都道修景事業の工事中、工事後の対策をお聞きしたい。

**答弁** 第三期については、住宅部分の建替え指定が平成15年3月にされた。商業施設部分は平成17年度に建替え指定を行なう予定と公団と確認をしている。

都道臨時駐輪場の件は公団の中も含めて、建替えも絡めて方向性を調査、研究していきたい。

**質問** 公団の第三期の件につきましては、平成14年12月に豊田北口商店連合会でも都市基盤整備公団に対し、第三期の計画の早期策定と着工の要望書を提出しています。この要望書では、様々な提案をしていますが、市は都市基盤整備公団に対し、どのようなプランでの要請行動をされているのか、構想をお聞きしたいと思います。

**答弁** 駅前広場の拡張、駐車場、駐輪場等公団の建替えを機に商店会の活性化を考えて整備していきたい。

**意見** 豊田駅北口のまちづくりや地域活性化の観点においても、また、市全体のまちづくりを考慮した上でも、豊田駅は三大交流拠点の一つでもあり、この公団の第三期建替え工事区域の開発は、非常に重要なものだと思います。

ただ、都市基盤整備公団については、国の行財政改革の推移に関わる場所もあるとは思いますが、建替え計画の早期策定、着工を推進するように、今後もより積極的な要請行動をお願い致します。

**豊田南土地区画整理事業について**

**質問** 今回、「豊田南区画整理だより」により発表されました事業計画の変更について、概要で結構ですのご説明下さい。

**答弁** 現況道路、崖線、湧水、建物等を出来るだけ残し、駅前広場地下駐車場を計画から除外、建物移転数の削減、公園予定地の一部を保留地に変更、全体的に事業費の削減しました。

**質問** 区画整理事業は、昭和61年より開始されておりますが、この間の経済状況の悪化により、計画の変更や事業の遅れは仕方のないものであると思います。

設計の見直しにつきましても、時代の変化に応じて、町並み保全や換地の早期利用、事業費の削減が図られておりますし、評価出来るところであります。

しかし、今回の事業計画の変更について、事前に住民や地権者へのヒヤリングがなされたのか、少々、疑問に思うところがあります。

この事業計画変更が現状で考えた時、最良の方法であり、事業全体の利益に繋がることであっても、十分な説明や意見聴取を行なった方がよいと思いますし、特に重要な変更の場合は、事前のヒヤリングが必要だと思いますが、如何でしょうか。

**答弁** 区画整理便り等で権利者の方にお知らせしていますが、もう少し細かい配慮が必要だったと思う。今後は情報を提供しながら進めたいと思います。

**質問** やはり対話が少し足りないと思っています。よりスムーズな事業推進を考えるのであれば、市民からの要請により行なうのではなく、もっと積極的に行政側からアプローチすべきだと思います。また、このような事業計画の変更がなくとも、年に一度ぐらいは、各地



議会にて

区で開催され、現状の説明や今後の予定、戸別相談等を望んでいる方は多いと思います。そして、他の部課とも連携し、地域の問題の共有化を図り、将来の社会状況等を考え、状況に応じた事業を推進して頂きたいと思います。

今後は、国、東京都からの補助金、交付金も減額になり、益々厳しい状況ではありますが、都市計画道路3.3.2号線の国道認定等、国、東京都にもより積極的な要請行動をお願い致します。

**地方分権に伴う、今後の市政運営について**

**質問** 平成12年4月、「地方分権の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」、いわゆる地方分権一括法が施行され、国の地方自治体への関与が法律で制限されることとなりました。

東京都においては、平成10年7月に「東京都地方分権推進大綱」を策定。翌、平成11年7月には、「第一次東京都地方分権推進計画」を策定しました。

その後、平成12年8月、東京都は、「都から区市町村への一層の分権を推進し、区市町村の自主性・自立性の向上を図ることが重要である」との考えから「第二次東京都地方分権推進計画」を策定しました。

現在も東京都と市町村、東京都と特別区の間で「事務処理の特例」条例に関する事務移管の交渉が行なわれています。

しかし、「第二次東京都地方分権推進計画」に基づく東京都と市町村の協議では、財源への保障が不十分なままでの事務移管の交渉が行なわれていると思います。

そこで、この交渉の現状と協議の仕組みについて、また、財源について、どのように考えているのかお聞きしたいと思います。

**答弁** 事務権限の移譲は大別すると二つのパターンがあります。一つは個別法による権限の移譲で代表的なものは建築確認事務等です。もう一つは条例による権限の移譲です。個別法での財源措置は交付税措置をして、基準財政需要額に算入されます。

条例に基づく移譲では事務処理特例交付金、委託金で都から財源措置をして貰っています。

**質問** この協議での事務移管の交渉は膨大で、進展度合いも満足のいくものではないかも知れませんが、地方分権を推進するには、都、市町村、双方にとってもこの協議は、重要な意味を持っていると思います。

しかし、市町村の立場からしますと、財源の保障が不十分なままでの移管は市民に対する負担水準の観点からリスクが大きいと思います。

東京都、市区町村における分権課題は、権限及び事務の移譲とそれぞれに並行した財源の移譲であることは当然のことです。補助金改革、財政調整制度見直し、税源移譲は国と自治体の課題であると同時に、都と市

区町村の課題でもあると思います。

他市においては、地方分権での東京都からの事務移管に伴う包括的財源移譲について、調査、研究し、市の状況に合った対応を想定しているところもあるようですが、当市及び、他市の状況をお聞きします。

**答弁** 市長会、担当部長会等で市町村が統一して都に対応している。町田市が独自の研究報告を出しているが多摩地域全体で新たな仕組みを作ることが望ましいと思う。

**質問** 東京都は、今年の10月に「第二次財政再建推進プラン」を発表しました。

都は、この中で中長期的な取り組みが必要なものも含めて、財政構造改革、都政の構造改革を推進することを明示しています。特に、市区町村への各種補助金、交付金等の削減は必至であると思いますが「第二次財政再建推進プラン」について、概要どのようなものか、日野市への影響について、また、今後の予算編成にあたり、今年度減額され、今後は見込みがもてない地方交付税の件、また、都の「第二次財政再建推進プラン」を想定して、どの様に考えているかお聞きします。

**答弁** 補助金の該当項目は12項目に影響が出てくる。削減額は不明ですが数千万円となる見込みである。交付税は不交付の状況も想定して、行財政改革路線での市政運営を推進し、自助努力で財政破綻回避策を講じる必要がある。

**質問** 「第二次財政再建推進プラン」について、来年度から

の影響は必至であると思います。予算編成にあたり、かなり厳しい状況ではありますが、より一層の努力をお願い致します。

地方分権に伴う、事務・権限の移管、補助事業の見直し、地方交付税については、今後の市政運営に大きな影響を及ぼすと想定されると思います。何においても、財政基盤がしっかりしていなければ、何も出来ません。現状の財政状況で様々な市民ニーズに応えられるのか、健全な財政運営が出来るか、今後の市政運営を考えなければならないと思います。私は、これらの状況を様々な角度から検証し、今後のシュミレーションを行い、このような状況も市民に提示し、理解を得る必要あると思います。市長の所見を伺いたいと思います。

**市長** 既に行革には取り組んでいるがさらに進めなければならない状況である。都市基盤整備が途中である当市にとっての影響は大きいと危惧している。この地方分権の改革は性根を据えて頑張らなければ乗り越えられない未曾有の危機であると思っている。しかし、地域主権という気概を持って取り組んでいきたい。引き続きご支援戴きたい。

**意見** この市政報告の最初にも書いたように、市は行財政改革でかなりの成果を上げています。しかし、今後の想定をしますとこれまで以上の努力をしなければならぬ状況になってくると思います。今後も17万市民のためにより一層の努力をお願い致します。

## 活動報告

－ 9月－

- 1日 東京都、日野市合同総合防災訓練参加
- 2日 平成15年度第3回定例会（29日まで）
- 3日 敬老大（市民会館）
- 4日 自民党三多摩支部連合会研修（リニアモーター試乗）
- 6日 二小学校運営連絡協議会  
若宮神社子ども相撲参加
- 7日 若宮神社祭礼式典
- 11日 豊田の歴史を生かすまちづくりの会発会
- 13日 豊かな里敬老会
- 20日 交通安全市民の集い（富士電機テクノホール）
- 23日 日野青年会議所30周年式典（七生公会堂）
- 26日 日野市防衛協会チャリティコンペ
- 27日 市民文化祭開会式（市民会館）

－ 10月－

- 2日 豊田北口商店連合会活性委員会  
自民党東京都支部連合会「東京政経フォーラム」(赤坂)
- 3日 自民党東京21区議員団会議（立川）
- 5日 平成を翔る女達の討論会（東京ウイメンズブラザ）  
（ジェンダーフリーについて）
- 6日 自民党21区会合（昭島）
- 9日 自民党21区三市青年部会合（立川）
- 11日 ミニバスケットボール大会表彰（五小）  
橋本城二豊田地区集会（若宮神社）
- 16日 豊田北口商店連合会活性委員会
- 18日 七小30周年式典
- 19日 「たまだいらびっくりに市」（第七公園）
- 20日 小野清子先生大臣就任祝賀会（立川）
- 22日 三市青年部会合（昭島）
- 24日 全国防衛協会連合会青年部会研修大会（群馬）

25日 潤徳小130周年記念式典

29日 まちづくり建設委員会行政視察（広島市～豊中市）

－ 11月－

- 1日 四中30周年式典
- 3日 日野市表彰式典（市民会館）
- 12日 豊田北口商店連合会街づくり委員会「あんしん歩行エリア」事業
- 13日 戦没者追悼式（市民会館）
- 14日 自民党三多摩議員連盟都への陳情行動
- 15日 日野市産業まつり開会式
- 16日 二小学習発表会
- 20日 自民党三多摩議員連盟研修会
- 27日 議員運営委員会  
法人会支部研修会
- 29日 平山小130周年式典

－ 12月－

- 2日 平成15年度第4回定例会（18日まで）
- 6日 二小学校運営連絡協議会
- 7日 実践倫理宏正会講演会（立川）
- 9日 市理事者との懇談会  
宅建会豊田地区集会
- 12日 宅建会日野地区集会
- 13日 富士電機西側マンション建設説明会
- 15日 多摩平「あんしん歩行エリア」事業説明会
- 16日 宅建会七生地区集会
- 21日 「ひの市民フォーラム」準備説明会
- 25日 商工会「ひのよさこいまちおこし」準備委員会
- 26日 三多摩議員政策研究会勉強会（立川）